

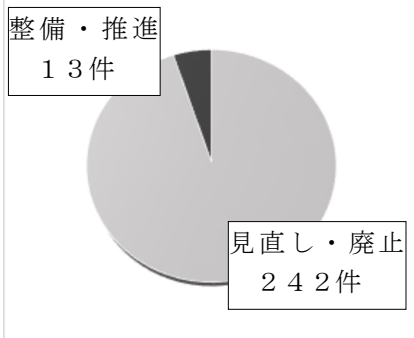
# 都市計画道路を考える 小金井市民の会

第60号 2021年6月20日  
発行 都市計画道路を考える  
小金井市民の会  
連絡先 電話090-7847-3968 (事務局:阿部)

市民の声をマスタープランに反映させることを求めます

## 都市計画マスタープラン中間報告(案)パブコメ結果公表 意見総数331件中、都市計画道路見直し求める意見242件

都市計画道路について寄せられた意見255件の内訳



★子ども達の通っていた市立南小学校では、隣接する武蔵野公園や野川という豊かな自然やはけの道付近で農業を営む方々と連携して、素晴らしい体験型の授業や食育教育などを行っておりますし、武蔵野公園では地域や保護者の方々が中心となって子供が自然や地域と触

★今後の人口減少と免許取得者の減少に伴い交通量は確実に減少していくので、道路行政は基本的に道路の新設は止め既存道路の維持整備に専念すべきである。今回の中間報告では、道路の新設計画があまりにも多いので、驚きを禁じ得ない。今回のコロナ禍の対応を踏まえると、今後の東京都にも小金井市にも道路新設の財政的な余裕はなくなるはずである。東京都が策定した都市計画道路がすべて織り込ま

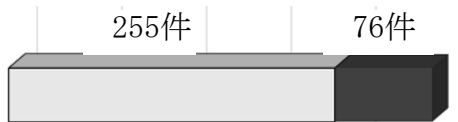
れて記載されているが、先年東京都が提示した3・4・1号線、3・4・11号線に対するパブリックコメントで多数の反対意見が出されているが、全く反映されていないようである。都市計画道路は東京都が造るものであるからと、小金井市としてはまるで他人事のように見える計画となっている。是非、市民の意見を反映し、時代の変化を見据えた計画を策定いただきたい。

### パブコメから

5月12日、「小金井市都市計画マスタープラン中間報告(案)」に対する意見(パブコメ)が2月から3月にかけて行われましたがその結果が小金井市から公表されました。たくさんの方の意見が寄せられ、その8割近くが都市計画道路に関してのもので、都市計画道路への市民の関心の高さを示しています。意見提出 242人、意見総数 331件

意見内訳 全般 22件、道路・交通 268件 このうち、都市計画道路については、見直し・中止や整備・推進に言及した意見は全般と道路・交通のうち255件でした。その内訳は、見直し・中止を求める意見が242件、整備・推進を求める意見が13件でした。意見のいくつかを抜粋して紹介します。

れ合えるイベントなども開催されていて、こうした豊かさや近隣の市では得られない小金井市の良さであると考えております。



意見総数中の都市計画道路の割合

### 会費納入のお願い

2021年度の会費納入をお願いします。お近くの会の世話人にお渡しをお願いします。ゆうちょ銀行での振込(自分の口座からATM振込の場合)手数料がかかりません。

年会費 1,000円

<振込先>

★ゆうちょ銀行から振り込まれる場合

■ゆうちょ銀行

■口座 記号番号 10150-95588471

■口座名義 トシケイカドウロワカンガエルコガネイシミンノカイ

3・4・11号線関係住民の会がフェイスブックを開設しました。

検索 ⇒ [3・4・11号線関係住民の会](#)

「市民の会」のホームページ ⇒ [小金井道路市民の会](https://koganeiroad.jimdo.com/) https://koganeiroad.jimdo.com/

「市民の会」のフェイスブック ⇒ [都市計画道路を考える小金井市民の会](#)

★40数年前、小金井市の滄浪泉園が一時、開発の危機にさらされた時、市民らが結集して緑地保全地域として保全した経緯があります。この時、滄浪泉園と野川を結ぶ5か所の（ハケと野川を結ぶ）湧水路が新設されました。これらの湧水が流入しているからこそ、野川はかろうじて清流が保たれているのです。

小金井市には、このような貴重な湧水が5カ所あります。都市計画道路は、正にこれらの湧水を分断し、野川を死の川に追いやることになりま

す。これまで小金井市の良好な自然環境を守ろうとしてきた市民活動の歴史と努力をないがしろにすることは、許されないことだと思えます。

★時代はモノの時代からコトや心の時代になりました。古い価値観で作られた道路計画を見直し、将来にわたって大切な自然環境を守る姿勢で計画を見直すことが今求められています。車中心の社会は終わりました。

・カワセミやアオサギなどの野鳥や貴重な植物、虫を守るために、大きな道路でゆたかな生態系を壊すことはやめてください

★武蔵野公園はハケの森、野川、原っぱが連続した自然環境と静寂な環境に恵まれて、植物約500種、昆虫約250種、鳥類40種という多様

な生物が生き続けています。都市の緑地が減少しつつある中で、この武蔵野公園の豊かな自然は、小金井市、府中市のみならず、広く都民が自然に親しみ憩う場所となり、オアシスのような存在になっており、同時に多様で貴重な生物の生息空間にもなっています

★3・4・1と3・4・11によって失う動植物

植物  
キツネノカミソリ、キンラン、コブシ、アカシデ、ハクモクレン、ヒカンザクラ、オオカンヒザクラ、ノカンゾウ、ヤブカンゾウ、ツクシ、オムラサキスシ、クヌギ、コナラ、ロウバイ、マンサク、ツバキ、サンシュユ、ソメイヨシノ、トウカエデ、カエデ、レンギョウ、ヤマグキ、クサボケ、アオキクジ、ヒヨウガミズキ、トサミズキ、ツツジ、ハナミズキ、フデリンドウ、アカハナタウゲシヨウ、ニワゼキシヨウ、モジズリ、ジャノヒゲ

動物  
スジエビ、カエル、チョウチョ、トンボ、バツタ類、フクロウ、オオタカ、コサギ、カルガモ、ダイサギ、アオサギ数えきれない動植物を絶やす道路計画に反対します。



## 東京都議選立候補予定者の都市計画道路についての見解

道路市民の会は、アンケートをとりませんでしたので、公表されたチラシ等から引用しました。

### 広瀬まき氏

配布されているチラシでは言及していないが、いくつかの公開アンケートに対する回答では、「3・4・1号線は見直しも検討。3・4・11号線は、自然環境・住環境に最大限の配慮をしながら、防災・渋滞緩和・広域性などの観点から推進。」と表明しています。

### つじの栄作氏

配布されているチラシには、「大震災時、防災公園である小金井公園と武蔵野公園、野川公園をつなぐ小金井3・4・11号線は、まさに小金井市内外の都民の皆様の生命をつなぐ役割を果たす道路となる。」と述べている。また、都議会での質問でも同様の見解を表明するとともに、3・4・1号線について、「今後、優先整備路線である小金井三・四・一号线が整備された暁には、結果的にはほぼ平行して走る連雀通りの交通量が減じて、多くの皆様がより安全に通行することが期待できると考えます。」と表明しています。

### 漢人あき子氏

配布されているチラシで、「小金井市の南側に広がる“はけ”（国分寺崖線）と湧水、野川、雑木林、坂道がつくる里山的自然が、東京都による2本の『都市計画道路』によって分断されようとしています。」「『“はけ”と野川を壊す道路はいらない』という意思を東京都に示す絶好のチャンスです。今度こそ計画を断念させましょう。」と表明しています。

<編集担当より> 4月と5月の会報の発行を中止し ナウシルスの感染が止まらないなか、不要不急の都市だったので、2か月半ぶりの発行となりました。新型コロナ 計画道路を進める都の姿勢に怒りいっぱいです